

---

# ヘタレ探偵＋リョウ＋

マカロニ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ヘタレ探偵トリヨウ十

### 【Nコード】

N3397P

### 【作者名】

マカロニ

### 【あらすじ】

暴走族の特攻隊長。

はなさきりゅう  
花咲龍

新人探偵

花崎涼 はなざきじょう

ひよんなことから命を助けられ、恩を返すために探偵をしているその  
いつの助手になることを決意した。

のだから…

「あ、あの！私の助手になって…っ」

「ああ！？」

「ひえ、ごめんなさいごめんなさいごめんなさい。羽虫の分際で調  
子こきました！ごめんなさい」

その探偵はヘタレな少女だった。

へタレな少女探偵と族の助手？

小5の時、俺は族デビューをした。

仲間内ではとんでもないと思われていたが、持ち前の強面と腕っぷしで特攻隊の幹部に入った。

期間としては1ヶ月とかからなかったがそれだけ俺のことを認めてくれたということが誇らしかった。

チーム名『武羅津狗犯鎖亜』（ブラックパンサー）

それが俺の所属しているチームの名だ。

そのチームには一つだけ破ってはならない掟がある。

それは自ら“硬派”を護り貫くこと。

そして、それを破ればもうこのチームにはいられないし脱会リンチを受けてもらうことになっている。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3397p/>

---

ヘタレ探偵十リョウ十

2010年12月6日06時17分発行